

**令和5年度**

**マスコミ、報道記事、  
実践発表、学校訪問等**

# 令和5年4月3日付け南日本新聞に記事掲載

み  
な  
み  
ネット  
kagoshima  
local  
network  
鹿児島  
都市圏

身近なニュース、  
催し物は報道部  
までお知らせく  
ださい。

電話  
099  
813-5137  
ファクス  
099  
813-5177

うぶ声  
おこやみ  
内

鹿児島市役所に届け出た  
て掲載希望の場合、次の要領  
ご連絡ください。掲載無料。

## ICT活用のヒントに

### 星峯西小が事例集発行

鹿児島市の星峯西小学校は、同校が2021〜22年度に行った学校現場での情報通信技術（ICT）活用をまとめた。端末機能やデジタル教材を使った授業



「フウハウを共有し学校間の格差を解消したい」と話す谷口源太郎校長（左）と七タ弘和教諭  
＝鹿児島市の星峯西小学校  
の進め方、家庭学習で持ち帰った端末の生かし方などを具体的に例示。新型コロナウィルス下で行ったオンライン授業にも触れた。同校関係者は「学校の実情に応じた取り組みのヒントになれば」としている。  
同校は、小中学生へデジタル端末1人1台配備する「GIGAスクール構想」を国が掲げたことを踏まえ、21年度からICT活用に注力。紙の教科書や手書きノートなどを使う従来の指導とデジタルとの融合を

目指している。記録集はA4判フルカラー。写真やイラストを多用し、各事例を分かりやすくまとめた。同校PTAの支援を受け150部作成。県や鹿児島市の教育委員会、近隣の学校に配布した。同校ホームページでも内容を公開している。  
ICT担当の七タ弘和教諭（39）は「研修と実践を重ねるうち、デジタルに抵抗感があった教員にも変化が見られた。互いに質問しやすい雰囲気になったのも効果の表れ」。記録集の作成を企画した谷口源太郎校長（59）は「学校現場のデジタル対応力向上に役立てて」と話した。  
（小手川美子）

## アナログとデジタルの学習指導の融合を目指した実践記録集(2021・2022)



鹿児島市立星峯西小学校

## 令和3, 4年度(2021・2022)研究実践のまとめ

- ・授業実践事例19
- ・補充指導事例13
- ・家庭学習事例8
- ・コロナ対応のオンライン授業事例30

計70事例

# 【学校訪問】市教委計画学校訪問がありました

2023年06月27日



6月27日(火)午前中に7年に1回行われる市教委計画学校訪問がありました。

市教委からは15名の先生方が来校されて、本校の学校経営・運営の概要説明、授業参観等を行いました。

本校が特に力を入れて取り組んでいるすべての先生方がタブレット端末を活用した授業を一斉に行う授業参観を今回初めて実施しました。



# 【学校の様子】卒業生(中1)がポスターセッションで発表しました。

2023年07月25日



7月22日(土)に鹿児島港本港区エリアの活用案を掲示するポスターセッションで発表しました。北ふ頭旅客ターミナルで行われ、95のアイデアが発表されました。その中で星峯中学校の1年生で本校の卒業生4名が昨年度6年生時に社会科で学習してまとめたことを発表しました。

# 【実践発表】「教育の情報化」の取組を発表しました。

2023年08月08日

日時	会場	内容
8月7日(月)～9日(水)	県総合教育センター	「なつ研」
8月7日(月)	県総合教育センター	「教育の情報化」の取組発表
8月8日(火)	県総合教育センター	「教育の情報化」の取組発表
8月9日(水)	県総合教育センター	「教育の情報化」の取組発表



8月8日(火)に県総合教育センター主催の「なつ研」で本校の「教育の情報化」の取組を発表しました。オンラインによる研修会で県内各地の先生方(133人参加)に本校の実践をお伝えしました。



# 【実践発表2】楽友会で本校の取組を発表しました。

2023年08月11日



楽友会 実践事例発表

チーム鹿児島で取り組む  
「教育の情報化」  
学校全体で推進する  
GIGAスクール3年目の実践  
アナログとデジタルの融合を目指した  
音楽科授業及びバンド活動

令和5年8月11日(金)  
鹿児島市立星峯西小学校  
校長 谷口源太郎

8月11日(金)に楽友会(県内音楽関係者の会)で本校の「教育の情報化」の取組を発表しました。R3.4月からスタートした「教育の情報化に伴うデジタル化」について話をしました。

# 【学校視察】熊本県阿蘇郡南小国町教委の学校視察がありました

2023年11月14日



11月14日(火)13:55~16:15熊本県阿蘇郡南小国町教委の学校視察がありました。本校のICT教育について授業や研究内容について見せてほしいとの要望を受けて実施しました。全学年・学級でのタブレット端末を活用した授業の様子や学校がこれまで取り組んできた取組の概要等について説明しました。



# 子どもたちの新聞投稿(若い目、子どものうた)

令和5年11月21日(火)南日本新聞

## 心一つの運動会

星峯西小5年

小牧由央奈

「せーの、勝つぞ、勝つぞ、勝つぞ」。応援団みんなでかけ声をして、いよいよ運動会の始まりです。

わたしが応援団に入ろうと思ったのは、去年の応援団の先ばいがかっこのよかったです。わたしは副団長として赤組を引っ張っていきけるように

も思わしくな...

努力しました。これまでの練習で動きを早く覚え、他の人に教えたり、アドバイスしたりしました。当日は晴天のもと、わたしたちの応援合戦から始まりました。勝利の舞では難しい動きもありました。だけど、「絶対に赤組が優勝する」と心を一つに、力強い動きを見せることができました。わたしは色別りレーの選手としても、最後まで

走りぬくようにがんばりました。6年生にバトンパスして、チームは1位でゴールしました。赤組も優勝できて最高の運動会になりました。来年は、最高学年です。今年の経験を生かしてみんなを引っ張っていきたいです。(鹿児島市) 災害にそなえたい 南小4年

令和5年12月16日(土)南日本新聞

116日 土曜日 地域総合 12

Cの格納 奄美空港



夏の陽ざしを浴びて 輝くひまわり  
他の仲間より大きく育ちたい  
他の仲間より陽ざしを浴びたい  
太陽に向かって整列する

みんなのネット  
kagoshima local network

みんな一生懸命  
もつと もつと  
大きく育ちますように  
(鹿児島市星峯西小5年)

福山 陽菜梨

祝う

日本エアコミュニティー(JAC)は10日、奄美市写  
笠利の奄美空港で創立40周年を記念する「JACフェ

霧島  
0995 46-0156  
Fax 46-2512

鹿屋  
0994 42-2188  
Fax 42-5516

伊佐  
0995

子供のうた  
(学年は投稿時)



# 令和5年12月18日付け南日本新聞に記事掲載

## 広がるICT 変わる授業



「明治初期の日本は、強い国づくりにために、どのような取り組みをしましたか。」11月中旬、桜峰小であった6年社会の授業で、担任の岡藤教諭が児童2人に問いかけた。その授業の「めあて」(学習目標)だ。

「学歴置票や種置票、徴兵令、地租改正。児童が学習で調べた内容を挙げて、「それだけの目的は何だろ」と前置教諭。2人が調べ始めると、教室後方に座る5年生へ移動した。

桜峰小は全校児童10人。6年生は2人ずつの複式学級だ。前置教諭が6年生の発表を聞いていた。5年生は

### 「予習型」で主体的学び

桜峰小

情報通信技術(ICT)が学校を穿つ。鹿児島市内の小学校でもタブレット端末やデジタル教材の導入が進む。桜峰小では、これらを活用し児童が自律し学ぶ授業を現。業務効率化で長時間勤務解消にもつながるなど、全国の注目を集める。星峯西小は教員間で温度差を解消しようと、活用ノウハウを冊子にまとめ、配布している。



予習から展開していく桜峰小の授業。タブレット端末と黒板の板書などを組み合わせて行われる。＝鹿児島市桜島松浦町

「開連する動画を見て。」5年生のめあては「中土場はどんな王をして物々、明示する」導入で始まり、ケットなどの部品を手作業で製造しているのを発表。刀の加減が難しい部品だから職人が作っている」と答えた。ために宿題を出す。一方、桜

星峯西小(547人)はこのほど、タブレット端末やデジタル教科書を使ったICT活用と、板書など従来の「アナログ」を組み合わせた授業の実践例を冊子にまとめた一写真。低学年から高学年、特別支援学級まで、さまざまな教科や場面でのノウハウを紹介している。学習指導案のほか、実際の授業で端末を使

### 実践例 冊子に

星峯西小



う様子や板書した黒板の写真なども掲載する。6年生の外国語の授業では、音声の出るデジタル教科書で単語の発音を練習。発表の様子を互いに撮影して助言し合ったり、自分の発表を客観的に振り返ったりした例を紹介した。

同校は2021年度から「教育の情報化」を掲げ、端末を活用した学習指導を研究。今年3月には22年度までの実践記録集を発行した。谷口源太郎校長は「教員によってスキルの差があり、不安もあるだろう。手順書として役に立ててもらえれば」と意図を話す。

23年度版冊子はA4判フルカラー65頁。200部発行し、市内の各小中学校に献本する。

星峯西小(547人)はこのほど、タブレット端末やデジタル教科書を使ったICT活用と、板書など従来の「アナログ」を組み合わせた授業の実践例を冊子にまとめた一写真。低学年から高学年、特別支援学級まで、さまざまな教科や場面でのノウハウを紹介している。学習指導案のほか、実際の授業で端末を使

## 実践例 冊子に

星峯西小

う様子や板書した黒板の写真なども掲載する。6年生の外国語の授業では、音声の出るデジタル教科書で単語の発音を練習。発表の様子を互いに撮影して助言し合ったり、自分の発表を客観的に振り返ったりした例を紹介した。



同校は2021年度から「教育の情報化」を掲げ、端末を活用した学習指導を研究。今年3月には22年度までの実践記録集を発行した。谷口源太郎校長は「教員によってスキルの差があり、不安もあるだろう。手順書として役に立ててもらえれば」と意図を話す。

23年度版冊子はA4判フルカラー65頁。200部発行し、市内の各小中学校に献本する。



# 【学校訪問その2】文科省、県教委による学校訪問(研究内容の説明等)がありました

2024年01月12日



1月12日(金)文科省、県教委による学校訪問がありました。6年生3クラスの授業参観と本校の研究実践の概要説明を行い、文科省、県教委の先生方から指導助言をいただきました。



【講座受入】鹿児島女子短期大学講座を本校  
で行いました

2024年02月02日

終